

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	北陸財務局長
【提出日】	平成26年11月12日
【四半期会計期間】	第99期第2四半期（自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日）
【会社名】	朝日印刷株式会社
【英訳名】	ASAHI PRINTING CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 濱 尚
【本店の所在の場所】	富山県富山市大手町3番9号
【電話番号】	076(421)1177(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 伊藤 茂
【最寄りの連絡場所】	富山県富山市大手町3番9号
【電話番号】	076(421)1177(代表)
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 伊藤 茂
【縦覧に供する場所】	朝日印刷株式会社東京支店 （東京都台東区元浅草四丁目7番11号） 朝日印刷株式会社大阪支店 （大阪市北区中津六丁目3番11号） 朝日印刷株式会社名古屋支店 （名古屋市北区駒止町二丁目51番地の2） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

（注） 上記の当社名古屋支店は、金融商品取引法に規定する縦覧場所ではありませんが、投資家の便宜を考慮して、縦覧に供する場所としております。

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第98期 第2四半期 連結累計期間	第99期 第2四半期 連結累計期間	第98期
会計期間	自平成25年 4月1日 至平成25年 9月30日	自平成26年 4月1日 至平成26年 9月30日	自平成25年 4月1日 至平成26年 3月31日
売上高 (千円)	15,793,975	15,958,357	31,875,517
経常利益 (千円)	1,410,866	1,383,203	2,541,401
四半期(当期)純利益 (千円)	786,575	884,931	1,517,068
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	986,312	1,137,173	1,834,163
純資産額 (千円)	20,240,235	21,871,436	20,947,014
総資産額 (千円)	37,498,432	42,481,162	38,853,823
1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	74.51	83.40	143.36
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	65.05	73.29	125.46
自己資本比率 (%)	53.3	51.0	53.3
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	150,123	1,026,462	1,866,628
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,351,415	2,046,043	2,395,399
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,719,459	1,899,351	2,880,200
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	3,601,482	5,614,763	4,734,992

回次	第98期 第2四半期 連結会計期間	第99期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成25年 7月1日 至平成25年 9月30日	自平成26年 7月1日 至平成26年 9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	29.11	42.89

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社に異動はありません。

なお、当第2四半期連結累計期間において、新たにAsahi Printing Singapore Pte.Ltd.を新規設立しております。

この結果、非連結子会社が1社追加され、平成26年9月30日現在では、当社グループは、当社及び子会社7社(うち非連結子会社2社)により構成されることになりました。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1)業績の状況

<売上の状況>

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融緩和を背景に、企業の業績が上向くなど、緩やかな回復基調を見せましたが、一方で、急速に進む円安による物価高に陥るなど、依然として先行きに不透明感が残る状況となっております。

このような中、当社グループは中核事業である印刷包材事業へ経営資源を集中するとともに、市場でのより高い信頼性獲得を目指し、「Change For The Future! 印刷包材提供企業から感動提供企業へ」をモットーとして掲げ、全社一丸となったチェンジに取り組んでおります。

お客様から感謝されるだけでなく、それ以上の感動を差し上げられる製品やサービスの提供を通じて、業容の拡大、企業価値の更なる向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ1億64百万円増（前年同期比1.0%増）の159億58百万円となりました。

セグメント別の売上の状況は、以下の通りであります。

印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、市場での企業間競争が一段と厳しさを増している事業環境の中、当社グループは市場ニーズに即した付加価値の高い製品の提供に努め、お客様・地域に密着した提案型営業活動を展開するとともに、高水準の品質保証体制を追求し、安定した製品の供給に努めてまいりました。

医薬品市場におきましては、医療用向け製品は、高齢化の進展を受け堅調な受注、O T C向け製品は、前年同期とほぼ横這いでそれぞれ推移いたしました。化粧品市場におきましては、受注は前年同期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における印刷包材事業の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ3億88百万円増（前年同期比2.6%増）の152億48百万円となりました。

その他

包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材と連携したトータル提案による、時流や得意先ニーズにマッチした新たな「包装」の開発を主眼とした包装機械や包装ラインの企画提案・仕入・販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間における包装システム販売事業の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ2億42百万円減（前年同期比29.6%減）の5億76百万円となりました。

人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループ内のみならず地域企業からの求人を受けて人材の派遣を行っております。

当第2四半期連結累計期間における人材派遣事業の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ18百万円増（前年同期比15.7%増）の1億33百万円となりました。

<利益の状況>

利益面につきましては、売上高は増加いたしました。人員増による労務費の増加により、当第2四半期連結累計期間における営業利益は12億36百万円（前年同期比3.5%減）、経常利益は13億83百万円（前年同期比2.0%減）となり、四半期純利益は8億84百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は56億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億79百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

<営業活動によるキャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は10億26百万円（前年同四半期は1億50百万円の資金の減少）であります。

これは主に、税金等調整前四半期純利益14億30百万円、減価償却費7億23百万円による資金の増加の結果であります。

<投資活動によるキャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は20億46百万円（前年同四半期は13億51百万円の資金の減少）であります。

これは主に、有形固定資産の取得による支出20億10百万円によるものであります。

<財務活動によるキャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は18億99百万円（前年同四半期は27億19百万円の資金の増加）であります。

これは主に、長期借入れによる収入23億円によるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における研究開発活動の金額は2百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において、研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	43,000,000
計	43,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成26年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成26年11月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	11,075,634	11,075,634	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式 数100株
計	11,075,634	11,075,634	-	-

(注) 当社は平成26年7月14日取締役会決議に基づき、平成26年7月31日に自己株式100,000株の消却を実施しております。

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成26年7月31日 (注)	100,000	11,075,634	-	1,514,753	-	1,581,113

(注) 自己株式の消却による減少であります。

(6) 【大株主の状況】

平成26年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
朝日 重剛	富山県富山市	1,122	10.13
株式会社サンワールド	富山県富山市大手町3番9号	837	7.56
株式会社小森コーポレーション	東京都墨田区吾妻橋3-11-1	519	4.69
株式会社北陸銀行	富山県富山市堤町通り1-2-26	508	4.59
朝日印刷株式会社	富山県富山市大手町3番9号	471	4.26
朝日印刷持株会	富山県富山市大手町3番9号	344	3.11
朝日印刷従業員持株会	富山県富山市大手町3番9号	310	2.81
原田 朋治	東京都文京区	301	2.72
公益財団法人朝日国際教育財団	富山県富山市大手町3番9号	300	2.71
第一生命保険株式会社	東京都千代田区有楽町1-13-1	241	2.18
計	-	4,957	44.76

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成26年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 471,600	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 10,588,400	105,884	-
単元未満株式	普通株式 15,634	-	一単元(100株)未満 の株式
発行済株式総数	11,075,634	-	-
総株主の議決権	-	105,884	-

【自己株式等】

平成26年9月30日現在

所有者の氏名又は 名称	所有者の住所	自己名義所有 株式数(株)	他人名義所有 株式数(株)	所有株式数の 合計(株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
朝日印刷(株)	富山県富山市大手町 3番9号	471,600	-	471,600	4.26
計	-	471,600	-	471,600	4.26

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,734,992	5,614,763
受取手形及び売掛金	8,778,742	9,649,610
商品及び製品	590,551	629,928
仕掛品	722,329	762,858
原材料及び貯蔵品	426,524	481,136
繰延税金資産	253,109	277,968
その他	138,484	400,249
貸倒引当金	19,673	10,497
流動資産合計	15,625,061	17,806,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,598,971	5,481,541
機械装置及び運搬具(純額)	2,559,366	2,587,743
土地	5,575,265	5,575,416
リース資産(純額)	2,328,897	2,177,124
建設仮勘定	1,021,031	2,310,923
その他(純額)	484,742	531,908
有形固定資産合計	17,568,275	18,664,657
無形固定資産		
その他	217,156	202,522
無形固定資産合計	217,156	202,522
投資その他の資産		
投資有価証券	4,505,078	4,945,276
長期貸付金	9,047	8,200
繰延税金資産	128,196	22,121
投資不動産(純額)	182,934	181,740
その他	632,806	724,827
貸倒引当金	14,732	74,201
投資その他の資産合計	5,443,330	5,807,964
固定資産合計	23,228,762	24,675,143
資産合計	38,853,823	42,481,162

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,827,904	6,124,978
短期借入金	330,000	630,000
1年内返済予定の長期借入金	329,488	534,496
リース債務	329,440	846,326
未払金	1,717,308	1,590,275
未払法人税等	537,618	594,833
賞与引当金	440,039	520,666
その他	425,326	663,383
流動負債合計	9,937,126	11,504,960
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	3,500,000	3,500,000
長期借入金	189,891	2,115,165
リース債務	1,981,952	1,299,822
繰延税金負債	334,946	428,903
役員退職慰労引当金	547,600	572,021
退職給付に係る負債	1,365,880	1,141,755
その他	49,411	47,096
固定負債合計	7,969,681	9,104,765
負債合計	17,906,808	20,609,725
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,514,753	1,514,753
資本剰余金	1,746,946	1,588,763
利益剰余金	17,495,537	18,236,647
自己株式	867,413	765,259
株主資本合計	19,889,824	20,574,904
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	923,410	1,160,595
退職給付に係る調整累計額	100,241	91,302
その他の包括利益累計額合計	823,169	1,069,293
新株予約権	61,450	49,868
少数株主持分	172,570	177,370
純資産合計	20,947,014	21,871,436
負債純資産合計	38,853,823	42,481,162

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	15,793,975	15,958,357
売上原価	12,073,900	12,130,458
売上総利益	3,720,074	3,827,898
販売費及び一般管理費	2,439,050	2,591,247
営業利益	1,281,023	1,236,650
営業外収益		
受取利息	217	696
受取配当金	51,936	51,929
受取賃貸料	32,354	34,731
作業くず売却益	60,498	61,964
雑収入	59,015	46,078
営業外収益合計	204,021	195,400
営業外費用		
支払利息	33,759	30,225
支払手数料	4,308	1,291
賃貸収入原価	11,998	10,362
社債発行費	16,775	-
雑損失	7,337	6,968
営業外費用合計	74,178	48,847
経常利益	1,410,866	1,383,203
特別利益		
固定資産売却益	2,378	759
投資有価証券売却益	-	56,455
新株予約権戻入益	959	9,747
特別利益合計	3,337	66,961
特別損失		
固定資産除売却損	22,631	11,903
投資有価証券売却損	1,781	-
ゴルフ会員権評価損	-	7,400
減損損失	45,369	-
特別損失合計	69,782	19,303
税金等調整前四半期純利益	1,344,422	1,430,862
法人税、住民税及び事業税	626,130	589,485
法人税等調整額	72,810	49,530
法人税等合計	553,320	539,955
少数株主損益調整前四半期純利益	791,101	890,906
少数株主利益	4,526	5,975
四半期純利益	786,575	884,931

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	791,101	890,906
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	195,210	237,328
退職給付に係る調整額	-	8,938
その他の包括利益合計	195,210	246,266
四半期包括利益	986,312	1,137,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	981,767	1,131,055
少数株主に係る四半期包括利益	4,544	6,118

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,344,422	1,430,862
減価償却費	701,097	723,646
減損損失	45,369	-
負ののれん償却額	7,544	1,305
株式報酬費用	10,275	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	26,582	50,293
賞与引当金の増減額(は減少)	81,471	80,627
退職給付引当金の増減額(は減少)	41,256	-
確定拠出年金移行時未払金の増減額(は減少)	975	1,363
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	23,735	24,421
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	-	43,980
受取利息及び受取配当金	52,154	52,626
支払利息	33,759	30,225
有形固定資産除売却損益(は益)	20,252	11,143
投資有価証券売却損益(は益)	1,781	56,455
ゴルフ会員権評価損	-	7,400
売上債権の増減額(は増加)	35,800	877,763
たな卸資産の増減額(は増加)	102,902	134,518
仕入債務の増減額(は減少)	1,627,295	111,207
その他	161,953	142,654
小計	288,213	1,532,429
利息及び配当金の受取額	52,157	52,626
利息の支払額	34,091	30,628
法人税等の支払額	456,401	527,964
営業活動によるキャッシュ・フロー	150,123	1,026,462
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,492,803	2,010,129
有形固定資産の売却による収入	102,280	11,383
投資有価証券の取得による支出	49,606	83,884
投資有価証券の売却による収入	27,930	67,352
貸付けによる支出	3,700	-
貸付金の回収による収入	2,625	2,587
補助金の受取額	-	7,000
その他	61,858	40,351
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,351,415	2,046,043

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	-	300,000
長期借入れによる収入	-	2,300,000
長期借入金の返済による支出	369,789	169,718
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	3,500,000	-
自己株式の取得による支出	-	80,123
ストックオプションの行使に伴う自己株式の処分による収入	9,220	22,259
ファイナンス・リース債務の返済による支出	155,572	164,817
配当金の支払額	261,761	306,929
少数株主への配当金の支払額	2,637	1,318
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,719,459	1,899,351
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,217,920	879,771
現金及び現金同等物の期首残高	2,383,561	4,734,992
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,601,482	5,614,763

【注記事項】

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直しました。

割引率の決定方法については、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が254,274千円減少し、利益剰余金が164,337千円増加しております。なお、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(四半期連結貸借対照表関係)

債権流動化に伴う買戻限度額

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
	460,579千円	422,696千円

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
荷造運送費	599,118千円	637,750千円
給与賞与	563,572	606,310
貸倒引当金繰入額	2,101	67,722
賞与引当金繰入額	132,819	129,375
退職給付費用	17,704	17,062
役員退職慰労引当金繰入額	23,735	31,661
減価償却費	106,263	103,603

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
現金及び預金勘定	3,601,482千円	5,614,763千円
現金及び現金同等物	3,601,482	5,614,763

(株主資本等関係)

1. 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	263,883	25	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年11月11日 取締役会	普通株式	158,405	15	平成25年9月30日	平成25年12月10日	利益剰余金

2. 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年6月27日 定時株主総会	普通株式	308,159	29	平成26年3月31日	平成26年6月30日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成26年11月10日 取締役会	普通株式	159,059	15	平成26年9月30日	平成26年12月10日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、印刷包材事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	74円51銭	83円40銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	786,575	884,931
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	786,575	884,931
普通株式の期中平均株式数(千株)	10,556	10,610
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	65円05銭	73円29銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	404	1,134
(うち支払利息(税額相当額控除後) (千円))	(404)	(1,134)
普通株式増加数(千株)	1,542	1,480
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

平成26年11月10日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次の通り決議いたしました。

中間配当による配当金の総額 159,059千円

1株当たりの金額 15円00銭

支払請求の効力発生日及び支払開始日 平成26年12月10日

(注) 平成26年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行います。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成26年11月5日

朝日印刷株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 田光 完治 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 安田 康宏 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている朝日印刷株式会社の平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成26年7月1日から平成26年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、朝日印刷株式会社及び連結子会社の平成26年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれておりません。